現代経営学部現代経営学科の履修要領

現代経営学科　授業科目一覧（2024年度入学生用）

＜基本教育科目：教養演習科目・表現伝達科目＞

区分			授業科目	履修年次 1	2	3	4	単位数 必修	選択	卒業要件
基本教育科目	教養演習科目		教養基礎演習 A	◎				1		教養演習科目は必修科目2単位を修得しなければならない。
			教養基礎演習 B	◎				1		
	表現伝達科目	英語表現科目	GENKEI English Presentation A	◎				1		表現伝達科目は、必修科目9単位を含め、合計12単位以上を修得しなければならない。 なお、表現伝達科目の各科目区分の要件を満たしたうえで12単位を超えて修得した単位については、自由選択科目の単位に含まれる。
			GENKEI English Presentation B	◎				1		
			GENKEI English PBL A	◎				1		
			GENKEI English PBL B	◎				1		
			GENKEI Business English A		◎			1		
			GENKEI Business English B		◎			1		
		初習外国語科目	フランス語A	○					1	
			フランス語B	○					1	
			中国語A	○					1	
			中国語B	○					1	
			ハングルA	○					1	
			ハングルB	○					1	
			スペイン語A	○					1	
			スペイン語B	○					1	
			日本語A　注1）	○					1	
			日本語B　注1）	○					1	
			フランス語会話		○				1	
			中国語会話		○				1	
			ハングル会話		○				1	
			スペイン語会話		○				1	
		日本語表現科目	日本語表現法		◎			1		
			日本語表現技法			○			1	
		情報処理科目	情報処理基礎A	◎				1		
			情報処理基礎B	◎				1		
			情報処理応用A		○				1	
			情報処理応用B		○				1	
			データ・プレゼンテーション技法		○				1	
			メディア・コンテンツ制作技法		○				1	
			データ・サイエンス技法		○				1	
			統計分析技法			○			1	

注1）「日本語A」「日本語B」の履修対象者は、留学生・帰国学生に限る。

＜基本教育科目：教養基礎科目・キャリア教育科目＞

区分			授業科目	履修年次 1	2	3	4	単位数 必修	選択	卒業要件
基本教育科目	教養基礎科目	人間理解	哲学	○					2	教養基礎科目は、区分に関わらず14単位以上を修得しなければならない。 なお、教養基礎科目14単位を超えて修得した単位については、自由選択科目の単位に含まれる。
			心理学	○					2	
			宗教学	○					2	
			保健学	○					2	
			スポーツ1	○					1	
			スポーツ2	○					1	
			スポーツ3　注2)		○				2	
		文化・芸術理解	文学	○					2	
			音楽学	○					2	
			舞台芸術	○					2	
			映像文化	○					2	
			世界の美術		○				2	
			博物館学			○			2	
		社会理解	法学	○					2	
			政治と経済	○					2	
			社会学	○					2	
			社会思想	○					2	
			近現代日本史	○					2	
			情報学	○					2	
			日本国憲法		○				2	
		世界理解	文化人類学	○					2	
			近現代世界史	○					2	
			世界の文化と地域社会	○					2	
			海外文化演習Ⅰ　注3)	○					2	
			海外文化演習Ⅱ　注3)	○					2	
			国際体験演習Ⅰ　注3)	○					2	
			国際体験演習Ⅱ　注3)	○					2	
			国際体験演習COIL　注3)	○					2	
			地理学		○				2	
			国際関係学		○				2	
			安全保障論			○			2	
		現代の探求	日本社会の抱える諸問題	○					2	
			国際社会の抱える諸問題	○					2	
			現代社会とデータサイエンス	○					2	
			生活と環境		○				2	
			科学技術と人間		○				2	
			先端科学の世界		○				2	
			現代社会とジェンダー			○			2	
			生命と倫理			○			2	
	キャリア教育科目		スタートアップ・インターンシップ　注4)	○					1	キャリア教育科目は、必修科目2科目4単位を含め、4単位以上を修得しなければならない。なお、選択科目より修得した単位は、自由選択科目の単位に含まれる。
			セルフディベロップメント認定Ⅰ　注5)	○					1	
			セルフディベロップメント認定Ⅱ　注5)	○					2	
			キャリアデザイン入門		◎			2		
			インターンシップ演習Ⅰ　注4)		○				1	
			キャリアデザイン			◎		2		
			インターンシップ演習Ⅱ　注4)			○			1	
			業界研究			○			2	
			就職実践演習			○			2	

注2)「スポーツ3」は、半期の授業と集中授業からなる。
注3) 夏季・春季の集中科目。本学指定のプログラムに限る。
注4)「スタートアップ・インターンシップ」「インターンシップ演習Ⅰ」「インターンシップ演習Ⅱ」は、集中科目。本学が認めた派遣先に限る。
注5)「セルフディベロップメント認定Ⅰ」「セルフディベロップメント認定Ⅱ」は、単位認定科目。

＜専門教育科目：専門基礎科目・専門基幹科目・専門展開科目＞

区分		授業科目	履修年次 1	2	3	4	単位数 必修	選択	卒業要件
専門教育科目	専門基礎科目	経営入門	◎				2		専門教育科目は、以下の要件を満たしたうえで合計76単位以上を修得しなければならない。 なお、専門教育科目の各科目区分の要件を満たしたうえで76単位を超えて修得した単位については、自由選択科目の単位に含まれる。 ①専門基礎科目は、4科目8単位を修得しなければならない。 ②専門基幹科目は、「Management Topics」「Economics Topics」「Marketing Topics」から1科目2単位を含め、合計24単位以上を修得しなければならない。また、2年次で所属コースの推奨科目（別表1参照）の単位を修得することが望ましい。 ③専門展開科目は、所属コース別に指定された科目群の選択科目5科目10単位以上を含め、合計30単位以上を修得しなければならない（別表2参照）。 ④専門演習科目は、5科目14単位を修得しなければならない。
		マーケティング入門	◎				2		
		経済入門	◎				2		
		ビジネスの見方	◎				2		
	専門基幹科目	モチベーション論	○					2	
		消費者心理入門	○					2	
		会計入門	○					2	
		簿記入門	○					2	
		経済の見方	○					2	
		政治学入門	○					2	
		統計入門	○					2	
		経営管理		○				2	
		リーダーシップ論		○				2	
		経営戦略		○				2	
		経営情報論		○				2	
		マーケティング戦略		○				2	
		流通論		○				2	
		リサーチの基礎		○				2	
		サービス論		○				2	
		財務会計		○				2	
		金融入門		○				2	
		簿記		○				2	
		アントレプレナーシップ		○				2	
		デザイン思考		○				2	
		企画・プレゼンテーション		○				2	
		ミクロ経済		○				2	
		マクロ経済		○				2	
		日本経済		○				2	
		国際経済		○				2	
		経済活動と法		○				2	
		統計学		○				2	
		情報処理検定Ⅰ		○				2	
		情報処理検定Ⅱ		○				2	
		ビジネス能力検定		○				2	
	選択必修科目	Management Topics		○				2	
		Economics Topics		○				2	
		Marketing Topics		○				2	
	専門展開科目	組織行動論			○			2	
		人的資源管理論			○			2	
		トップマネジメント特別講義			○			2	
		コンプライアンス経営			○			2	
		国際経営論			○			2	
		管理会計			○			2	
		企業の経済学			○			2	
		イノベーションマネジメント			○			2	
		デザインマネジメント			○			2	
		中小企業論			○			2	
		商品開発			○			2	
		マーケティングリサーチ			○			2	
		ベンチャービジネスⅠ			○			2	
		ベンチャービジネスⅡ			○			2	
		事業承継概論			○			2	
		ファミリービジネス			○			2	
		サービスマーケティング			○			2	
		コーポレートファイナンス			○			2	
		リスクマネジメント			○			2	
		金融論			○			2	
		財政学			○			2	
		財務諸表分析			○			2	
		資産運用			○			2	
		消費者行動論			○			2	
		労働経済			○			2	
		経済政策			○			2	
		戦略思想概論			○			2	
		マーケティングコミュニケーション			○			2	
		ブランド論			○			2	
		現代メディア論			○			2	
		プロジェクトマネジメント			○			2	
		インターネットマーケティング			○			2	
		スポーツビジネス			○			2	
		流通ビジネス			○			2	
		サービスビジネス特別講義			○			2	
		国際ビジネス環境			○			2	
		金融ビジネス			○			2	
		データ分析			○			2	
		産業組織論			○			2	

＜専門教育科目：専門展開科目・専門演習科目＞

区分		授業科目	履修年次 1	履修年次 2	履修年次 3	履修年次 4	単位数 必修	単位数 選択	卒業要件
専門教育科目	専門展開科目	GENKEI PBL Overseas			○			2	
		ビジネスケース研究Ⅰ（経営）			○			2	
		ビジネスケース研究Ⅱ（経営）			○			2	
		ビジネスケース研究Ⅲ（経済）			○			2	
		ビジネスケース研究Ⅳ（マーケティング）			○			2	
		ビジネスケース研究Ⅴ（マーケティング）			○			2	
		ビジネスケース研究Ⅵ（英語）			○			2	
		ビジネスケース研究Ⅶ（英語）			○			2	
		現代経営特別講義1			○			2	
		現代経営特別講義2			○			2	
		現代経営特別講義3			○			2	
		卒業論文				○		4	
	専門演習科目	ビジネスマナー	◎				2		
		専門基礎演習Ⅰ		◎			2		
		専門基礎演習Ⅱ		◎			2		
		専門応用演習			◎		4		
		卒業研究演習				◎	4		
自由選択科目		基本教育科目の各区分の要件を満たしたうえでの余剰科目、専門教育科目の各区分の要件を満たしたうえでの余剰科目、他学部履修科目を総称する。 具体的には、以下が自由選択科目の単位に該当する。 ●表現伝達科目の各科目区分の要件を満たしたうえで12単位を超えて修得した単位 ●教養基礎科目14単位を超えて修得した単位 ●キャリア教育科目で選択科目より修得した単位 ●専門教育科目のうち各区分の要件を満たしたうえで76単位を超えて修得した単位 ●他学部履修で修得した単位 ●放送大学履修で修得した単位							自由選択科目は、左記の単位が該当し、合計16単位以上を修得しなければならない。

※履修年次の ◎ は、卒業に必要な必修科目であることを示す。
※卒業に必要な単位数は124単位以上であり、GPA（Grade Point Average）が2.0以上なければならない。